

One Control Minimal Series MIDI Dual Stereo Loop

User Guide ユーザーガイド
CONGRATULATIONS ON YOUR PURCHASE!!!

このたびは、ワンコントロール、ミニマルシリーズミディデュアルステレオループをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の性能を十分に発揮するため、
また誤使用による不具合を防ぐためにこの説明書をよく読んでお使い下さい。

One Control Minimal Series MIDI Dual Stereo Loop は、シンプルな操作はもちろん、複雑なギターシステムを構築する上でも欠かせないステレオエフェクトループの 2 ループスイッチャーです。複雑で高度なサウンドを生み出すために、システムをシンプルに操作できるステレオループは、モノラルループとして使用することもでき、モノラル信号をステレオ(デュアルモノ)に変換してステレオエフェクトに送ることもできます。

フットスイッチで操作するのではなく、MIDI から操作を行うことで、多数の機器と連携して同時にコントロールすることができます。

MIDI CH から受信する MIDI チャンネルを 1~8 から選択でき、MIDI PC#または CC#から 2 つのエフェクトループの ON/OFF を制御できます。

Minimal Series MIDI Dual Stereo Loop は、PC モードと CC モードがあり、MIDI PC#と MIDI CC#のどちらで操作するかを選択します。

本体にあるインプット、アウトプット、およびエフェクトループのセンド、リターン端子はすべて TRS ステレオプラグに対応していて、フルステレオループとして使用可能。

モノラルで出力された信号が、エフェクトループに接続されたエフェクトによりステレオとなった場合、アウトプットからはステレオ信号で出力できます。

もちろん、すべての端子に TS モノラルプラグのケーブルを接続すれば、MIDI で操作できるモノラル 2 ループとして動作します。

8 つの MIDI チャンネルに分けて使用することができるので、ペダルボードやラックケースなど、離れたところに設置した複数の Minimal Series MIDI Dual Stereo Loop を MIDI コントロールから一括管理することが可能。

また、MIDI コントロールによる ON/OFF 操作を行うため、One Control Caiman Tail Loop や OC10+Croo Eye を使用したスイッチングシステムの追加エフェクトループとして動作させることもできます。

アイデアにより様々な使い方があり、より多くのシステムに対応できるシンプルで小さなスイッチャーです。

●MIDI シグナル

受信する MIDI シグナルと動作は下記のとおりです。

PC# 80: PC モードにセットします。(工場出荷時)

PC# 81: CC モードにセットします。

PC# 90: 本体に電源を接続したとき、各ループの ON/OFF 設定はリセットされます。(工場出荷時)

PC# 91: 本体に電源を接続したとき、各ループの ON/OFF 設定が最後に設定された状態になります。

PC# 10: ループ 1 をバイパスします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 11: ループ 1 を ON にします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 20: ループ 2 をバイパスします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 21: ループ 2 を ON にします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 30: 両方のループをバイパスします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 31: 両方のループを ON にします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 40: Loop1 を ON、Loop2 を OFF にします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

PC# 41: Loop2 を ON、Loop1OFF にします。CC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 10: ループ 1 をバイパスします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 11: ループ 1 を ON にします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 20: ループ 2 をバイパスします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 21: ループ 2 を ON にします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 30: 両方のループをバイパスします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 31: 両方のループを ON にします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 41: Loop1 を ON、Loop2 を OFF にします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

CC# 102 / 値 42: Loop2 を ON、Loop1OFF にします。PC モードではこのシグナルは無視されます。

※MIDI PC#40・41 と CC#102 値 42・43 は Firmware V1.1 以降の機能となります。

●L1/L2 スイッチ

L1 と L2 スイッチは、ループ 1 およびループ 2 でそれぞれモノラルをステレオ信号に変更するかどうかを選択します。

ステレオ信号が入力されているとき、およびモノラル信号をモノラルのまま使用するとき、これらのスイッチは上側に設定します。

モノラル信号をステレオに変換したいとき、このスイッチを下側に設定します。

例えば、インプットにモノラル信号を入力し、ループ 1 はモノラルエフェクト、ループ 2 はステレオエフェクトという場合、L2 スイッチのみを M>S 側に設定します。

インプットにモノラル信号を入力し、ループ 1、ループ 2 がステレオエフェクトの場合は L1 スイッチのみを M>S 側に設定します。

ただし、ループ 1 に接続したエフェクトがモノラルインプット、ステレオアウトプットの場合は、スイッチはどちらも上側のままとなります。

また、このスイッチのどちらかが M>S 側になっていると、アウトプットもステレオ信号となります。

両方のスイッチを M>S 側にすることはありません。M>S スイッチは、ループ 1 の場合、インプットからの信号がモノラルで、ループ 1 SEND をステレオにする場合に使用します。

ループ 2 の場合、ループ 1 RETURN がモノラル信号で、ループ 2 SEND をステレオにする場合に使用します。

それ以外の場合は、上側に設定しておきます。

●コントロール

MIDI CH: 応答する MIDI チャンネルを設定します。3 つの DIP スイッチの位置を組み合わせ使用します。スイッチは左または右にしっかりと倒し、途中で止めて使用しないようにしてください。

L1・L2 スイッチ: ループ 1 またはループ 2 でモノラル/ステレオ変換を行うかどうかを切り替えます。

下ポジション: モノラルインプット→ステレオセンド、リターン、アウトプット

上ポジション: ステレオインプット→ステレオセンド、リターン、アウトプット

モノラルインプット→モノラルセンド、リターン、アウトプット
ステレオインプット→モノラルセンド、リターン、アウトプット

120W×60D×30H mm(突起含まず)

125W×68D×32H mm(突起含む)

重量:366g

消費電流:120mA

電源:センターマイナス DC9V アダプター

※電池はお使いになれません。

●Minimal Series

One Control Minimal Series は、ペダルの製造において一切の無駄をそぎ落とし、最小、極小サイズを実現し、シンプルながら洗練された機能性を集約し、完成しました。まさに Minimal=最小限と言うにふさわしいペダルです。

・「最小限」のために

One Control は、高い生産性と堅牢さを同時に確保できる、画期的な PCB 配列を考案、実現することで、それまで「手作業でやらざるを得なかった」組み込みを実現しました。余計な手間や無駄をそぎ落とし、必要な労力を最小限に抑えることで生産効率が向上。最小限のプライスを実現しました。

One Control Minimal Series は、筐体にも最小限のサイズを実現。足下で余計なスペースを取ることがなく、同時に操作に気を遣う必要もない、スタンダードかつ最小限のスペースで使えるペダルです。

そして、One Control Minimal Series はエフェクターをボードに並べ、快適に使用するために必要な最小限の機能を有しています。

「あと1つ、この機能が欲しい」、そんな時、One Control Minimal Series の最小限の機能が大きな力となるでしょう。

制作:LEP INTERNATIONAL 〒025-0098 岩手県花巻市材木町 12-19 TEL:0198-23-6600